2026年11月24日

各　　位

会 社 名　イオンフィナンシャルサービス株式会社
代表者名　代表取締役兼社長執行役員　深山　友晴
（コード番号 8570　東証プライム）
問合せ先　常 務 執 行 役 員　　西村　信一郎
（TEL 03－5281－2027）

連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2027年２月１日を効力発生日として、当社の連結子会社であるエー・シー・エス債権管理回収株式会社（以下、エー・シー・エス債権管理回収）を吸収合併（以下、本合併）することを決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本合併は、当社の完全子会社を対象とする吸収合併（簡易合併・略式合併）であるため、開示事項および内容の一部を省略して開示しております。

記

１．本合併の目的

当社は、2030 年のありたい姿である「『金融をもっと近くに』する地域密着のグローバル企業」の実現に向け、「稼ぐ力の発揮」「高効率経営への転換」「安全・安心No.1」を中期経営計画（2026年度～2030年度）の基本方針として定めています。また、中期経営計画達成に向けた基盤強化フェーズと位置付ける2026～2027年度において、事業構造と経営基盤の変革を進めております。

本合併により、これまで当社とエー・シー・エス債権管理回収に分かれていた債権管理・回収機能を当社に集約し、業務効率・生産性の向上および与信の高度化を図ってまいります。

２．本合併の要旨

（１）本合併の日程

取締役会決議日	2026年11月24日
合併契約締結日	2026年11月24日
合併効力発生日	2027年２月１日　（予定）

※本合併は、当社においては、会社法796条第２項に規定する簡易合併であり、エー・シー・エス債権管理回収においては、会社法 784 条第１項に規定する略式合併であるため、いずれも合併契約に関する株主総会の承認決議を経ずに行います。

※合併効力発生日は、関係当局との手続の進捗等により変更となる可能性があります。

（２）本合併の方式

当社を存続会社、エー・シー・エス債権管理回収を消滅会社とする吸収合併方式です。

（３）本合併に係る割当ての内容

本合併における株式その他の金銭等の割当てはありません。

（4）本合併に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い
該当事項はありません。

３．本合併の当事会社の概要（2026年２月28日現在）

	存続会社	消滅会社
（1）名称	イオンフィナンシャルサービス株式会社	エー・シー・エス債権管理回収株式会社
（2）所在地	東京都千代田区神田錦町一丁目１番地	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目３番地
（3）代表者の役職・氏名	代表取締役兼社長執行役員 深山　友晴	代表取締役社長　松山　正弘
（4）事業内容	決済事業、銀行代理業、グループ各社の事業運営管理	債権管理回収業（法務大臣第27号）
（5）資本金	45,698百万円	600百万円
（6）設立年月	1981年６月	1999年２月
（7）発行済株式数	普通株式 216,010,128株	普通株式12,000株
（8）決算期	２月末	２月末
（9）大株主および持株比率	イオン株式会社 48.17% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 6.90% CGML PB CLIENT ACCOUNT/COLLATERAL（常任代理人　シティバンク、エヌ・エイ東京支店） 2.05% 株式会社日本カストディ銀行（信託口） 2.05% ステート　ストリート　バンク　アンド　トラスト　カンパニー５０５２２３（常任代理人　株式会社みずほ銀行決済営業部） 1.48%	イオンフィナンシャルサービス株式会社 99.75% 個人株主 0.25%
（10）直近事業年度の経営成績および財政状態		
決算期	2026年２月期（連結）	2026年２月期（単体）
純資産	625,209百万円	5,094百万円
総資産	8,313,956百万円	5,940百万円
１株当たり純資産	2,208.77円	424.55円
営業収益（売上高）	569,370百万円	3,717百万円
営業利益	60,655百万円	△588百万円
経常利益	60,693百万円	△570百万円
１株当たり当期純利益	97.70円	―

※なお、エー・シー・エス債権管理回収の債権管理回収業は、本合併の効力発生日である2027年２月１日付で廃業する予定であり、当社への承継は行いません。

４．本合併後の状況

本合併による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金および決算期に変更はありません。

５．今後の見通し

本合併は、当社グループ内における組織再編であり、連結業績に与える影響は軽微です。

以　上